

不審なメールへの対応について(注意喚起)

この度、当事業団職員を装った不審なメール(なりすましメール)が複数発信されている事実が確認されました。「Emotet」と呼ばれるウイルスへの感染を狙う攻撃メールと思われる。

このメール本文の URL や添付ファイルを開くとウイルス感染等の可能性がありますので、受信された際はそのまま削除いただくようお願いいたします。

【不審なメール(なりすましメール)例】

※送信元のメールアドレスや本文に記載されている電話、FAX、携帯番号等は、当事業団とはまったく関係のないものです。

送信元：〇〇〇〇(実際の職員名) <****@***.**.*>
件名：□□□□□(関連のある内容が記載されている場合があるのでご注意ください)
***** 以下メールの添付ファイルの解凍パスワードをお知らせします。 添付ファイル名: *****.zip 解凍パスワード: ***** 〇〇〇〇(実際の職員名) Tel ***-****-**** Fax ***-****-**** (架空の番号) Mobile 090-****-**** (架空の番号) Mail (実際のメールアドレス)

お手数をおかけしますが、何卒ご注意いただきますようお願い致します。

参考：独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)

[「Emotet \(エモテット\)」と呼ばれるウイルスへの感染を狙うメールについて：IPA 独立行政法人 情報処理推進機構](#)

令和4年3月3日
社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団